

首里高等学校 令和5年度 英語コミュニケーションⅡ(2学年) シラバスおよび評価基準

科 目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	3	学年	2学年(普通科)
使用教科書	(177増進堂 CII719) FLEX English Communication II				
副教材	FLEX English Communication II 予習&授業ノート				

学習の到達目標	<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらをつなげた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。</p> <p>(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>
---------	--

評価の観点

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
<p>本書で学習する文法に加えて、語彙や表現など、用法や意味を理解している。また本書を通して学習する社会的、文化的な内容について、簡単な語句や文で示された内容の要点を捉えたり、自身の考えや意見を簡単な語句や文を使用して、発信したりする技能を身につけている。</p>	<p>社会的、文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして、内容の要点を捉えている。また、聞いたり読んだりして理解した内容を、学習した文法や表現、簡単な語句を用いて、聞き手や話し手、書き手を意識し、自身の考えや意見を伝え合ったり、事前に準備したものなど活用して発表したり、理由や根拠を示しながら、まとまりのある文章を書くようにしている。</p>	<p>社会的、文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして、主体的に理解しようとしている。また、聞いたり読んだりして理解した内容を、主体的に英語を用いながら聞き手や話し手、書き手に配慮しようとしている。それに基づいて、自身の考えや意見を伝え合ったり、事前に準備したものなど活用して発表したり、理由や根拠を示しながら、まとまりのある文章を書くようにしている。</p>

月	章	授業時数	授業進行案	指導のポイント(評価のポイント)	考查範囲
4	Lesson 1	12	① Introduction to Lesson 1 ② Part 1 ③ Part 2 ④ Part 3 ⑤ Part 4 ⑥ Comprehension ⑦ Grammar and Exercises ⑧ Final Task ⑨ Rapid Reading	<ul style="list-style-type: none"> イラストや写真、音声を効果的に活用する。 学習の形態(個人、ペア、全体)を工夫する。 「聖地巡礼」「聖地」とはどのようなものかを理解させる。 埼玉県にある鷲宮神社はどのような経緯で「聖地」となったのかを読み取らせる。 「聖地」となった場所にはどのような効果があるのかを考えさせる。 「アニメ聖地巡礼者」の問題行動を読み取らせる。 「アニメ聖地巡礼」が持つ大きな可能性を読み取らせる。 Lesson 全体および各 Part の要点を押さえられているかを確認する。 例を実践して生徒がスムーズに活動できるようにする。 それぞれ好きなアニメ、音楽、映画、書籍などについて考え、それらに関係する場所が存在するのかを調べる時間を設ける。 各ペアの発表の評価規準を明確にする。 	一学期中間考查
5	Lesson 2	12	① Introduction to Lesson 2 ② Part 1 ③ Part 2 ④ Part 3 ⑤ Part 4 ⑥ Comprehension ⑦ Grammar and Exercises ⑧ Final Task ⑨ Rapid Reading	<ul style="list-style-type: none"> イラストや写真、音声を効果的に活用する。 学習の形態(個人、ペア、全体)を工夫する。 風船カメラによる撮影がどのように行われるかを読み取らせる。 岩谷が風船カメラに挑戦したきっかけについて理解させる。 撮影を成功に導いたものは何かを理解させる。 夢を持つこととそれを実現させるために努力することの大切さを読み取らせる。 Lesson 全体および各 Part の要点を押さえられているかを確認する。 例を実践して生徒がスムーズに活動できるように 	

				<ul style="list-style-type: none"> ・各グループで発表の準備をさせる時間を設ける。 ・各グループの発表の評価規準を明確にする。 	
5 - 6	Lesson 3	10	<ul style="list-style-type: none"> ① Introduction to Lesson 3 ② Part 1 ③ Part 2 ④ Part 3 ⑤ Part 4 ⑥ Comprehension ⑦ Grammar and Exercises ⑧ Final Task ⑨ Rapid Reading 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真，音声を効果的に活用する。 ・学習の形態(個人，ペア，全体)を工夫する。 ・人体における塩の必要性と，塩が貨幣として利用されていた歴史を読み取らせる。 ・塩による食材の保存の歴史と，食材の長期保存が人類に長距離の航海を可能にさせた事実を読み取らせる。 ・塩を用いた表現や，宗教的慣習の具体例を読み取らせ，塩と文化のつながりに気づかせる。 ・現代において塩が工業利用されている事例と，保存技術の発達によって，塩の食材保存効果の価値がなくなっていることを読み取らせる。 ・塩が単なる調味料ではなく，長きにわたって人間社会に影響を与えてきたことを読み取らせる。 ・Lesson 全体および各 Part の要点を押さえられているかを確認する。 ・例を実践して生徒がスムーズに活動できるようにする。 ・グループディスカッションの内容についてメモを取らせる。 ・グループワークの評価規準を明確にする。 	
6	Reading Skill 1 - 3	※	p.24, p.40, p.56	<ul style="list-style-type: none"> ・代名詞や語句の言い換えを理解させる。 ・パラグラフ構成を意識して読むことを理解させる。 ・具体例をあげる「例示」、複数の物事を並べて示す「例示」、「新情報」を述べる場合のディスコースマーカーを意識して読むことを理解させる。 	
6 - 7	Lesson 4	12	<ul style="list-style-type: none"> ① Introduction to Lesson 4 ② Part 1 ③ Part 2 ④ Part 3 ⑤ Part 4 ⑥ Comprehension ⑦ Grammar and Exercises ⑧ Final Task ⑨ Rapid Reading 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真，音声を効果的に活用する。 ・学習の形態(個人，ペア，全体)を工夫する。 ・ウミガメの身体の構造の特長や，生態の概要を読み取らせる。 ・ウミガメの回遊について科学者が研究している内容と，繁殖方法について読み取らせる。 ・ウミガメの赤ちゃんが車のライトによる光害や，自然界の天敵，エビのトロール漁業による危険に直面していることを読み取らせる。 ・ウミガメを保全するためにウミガメの赤ちゃんの放流や海岸の清掃活動が行われていることを読み取らせる。 ・ウミガメが絶滅の危機にあることを読み取らせ，私たち一人一人ができることを全体で行っていくことの必要性を認識させる。 ・Lesson 全体および各 Part の要点を押さえられているかを確認する。 ・例を実践して生徒がスムーズに活動できるようにする。 ・ペアの相手が紹介した内容についてメモを取らせる。 ・ペアワークの評価規準を明確にする。 	一学期期末考査
8-9	Lesson 5	10	<ul style="list-style-type: none"> ① Introduction to Lesson 5 ② Part 1 ③ Part 2 ④ Part 3 ⑤ Part 4 ⑥ Comprehension ⑦ Grammar and Exercises ⑧ Final Task ⑨ Rapid Reading 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真，音声を効果的に活用する。 ・学習の形態(個人，ペア，全体)を工夫する。 ・ヒューストン空港に寄せられたクレームに対して，空港がとった解決策とその後の利用者の反応について読み取らせる。 ・待つという体験に関係する要因と，それを応用した身の回りの工夫について読み取らせる。 ・待つときの心理に関わるほかの3つの要因とそのメカニズムを読み取らせる。 ・待ち時間の心理に最も大きく影響を与えると考えられる公平性と，それを検証した実験について読み取らせる。 ・サービスや商品の価値と行列の長さに関して，人はどのように感じているかを読み取らせる。 ・Lesson 全体および各 Part の要点を押さえられているかを確認する。 ・例を実践して生徒がスムーズに活動できるようにする。 ・ペアの相手が紹介した内容についてメモを取らせる。 ・ペアワークの評価規準を明確にする。 	

10	Lesson 6	12	<ul style="list-style-type: none"> ① Introduction to Lesson 6 ② Part 1 ③ Part 2 ④ Part 3 ⑤ Part 4 ⑥ Comprehension ⑦ Grammar and Exercises ⑧ Final Task ⑨ Rapid Reading 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真, 音声を効果的に活用する。 ・学習の形態(個人, ペア, 全体)を工夫する。 ・ヒューマンライブラリーの仕組みと目的について読み取らせる。 ・失読症の人が語る体験を読み取らせ, 失読症やその他のマイノリティについて考えさせる。 ・ホームレスになった人の体験を読み取らせ, マイノリティを支える企業・団体・活動についても目を向けさせる。 ・ヒューマンライブラリーを通じて, どのような社会を目指すのかを読み取らせる。 ・自分がマジョリティであると認識している人も, ある基準ではマイノリティであるという主催者の言葉を読み取らせ, 多様性を受け入れることとは何か考えさせる。 ・Lesson 全体および各 Part の要点を押さえられているかを確認する。 ・例を実践して生徒がスムーズに活動できるようにする。 ・ペアの相手が紹介した内容についてメモを取らせる。 ・ペアワークの評価規準を明確にする。 	一学期中間考査
11	Lesson 7	12	<ul style="list-style-type: none"> ① Introduction to Lesson 7 ② Part 1 ③ Part 2 ④ Part 3 ⑤ Part 4 ⑥ Comprehension ⑦ Grammar and Exercises ⑧ Final Task ⑨ Rapid Reading 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真, 音声を効果的に活用する。 ・学習の形態(個人, ペア, 全体)を工夫する。 ・被災者が利用する避難所の環境と, それを改善するために坂茂が用いる紙を使った建築の利点について読み取らせる。 ・建築家としての坂茂の信念と, 阪神・淡路大震災後の神戸での彼の活動について読み取らせる。 ・成都と東日本大震災での坂茂の活動, また彼のプリツカー建築賞の受賞について読み取らせる。 ・坂茂が次に考える発展途上国での活動と, 彼が若者に送るメッセージについて読み取らせ, 他者のために何ができるか考えさせる。 ・Lesson 全体および各 Part の要点を押さえられているかを確認する。 ・例を実践して生徒がスムーズに活動できるようにする。 ・ペアの相手が紹介した内容についてメモを取らせる。 ・ペアワークの評価規準を明確にする。 	二学期期末考査
11-12	Reading Skill 4 - 6	※	p.78, p.94, p.110	<ul style="list-style-type: none"> ・調査などの目的と結果や, 事実と書き手の意見を区別しながら報告文を読み進めることを理解させる。 ・「原因」「理由」「結果」を導くディスコースマーカーを意識して読むことを理解させる。 ・時間・順序を表すディスコースマーカーに注目し, 文から文への流れや文章全体の時系列を把握して読むことを理解させる。 	
12	Lesson 8	12	<ul style="list-style-type: none"> ① Introduction to Lesson 8 ② Part 1 ③ Part 2 ④ Part 3 ⑤ Part 4 ⑥ Comprehension ⑦ Grammar and Exercises ⑧ Final Task ⑨ Rapid Reading 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真, 音声を効果的に活用する。 ・学習の形態(個人, ペア, 全体)を工夫する。 ・インフルエンザと風邪の共通点と相違点, またウイルスの概要とウイルスへの対処法について読み取らせる。 ・細菌とはどのような生物か, ウイルスとは何かを読み取らせる。 ・ワクチンを発明したエドワード・ジェンナーと, 彼が行った実験について読み取らせる。 ・人類の社会と交通手段の発展が感染症の拡大とどのように関係しているかについて読み取らせ, 感染症との共存について考えさせる。 ・Lesson 全体および各 Part の要点を押さえられているかを確認する。 ・例を実践して生徒がスムーズに活動できるようにする。 ・グループで話し合った内容についてメモを取らせる。 ・グループワークの評価規準を明確にする。 ・他のグループが発表した内容についてメモを取らせる。 ・発表の評価規準を明確にする。 	学年末考査
1	Lesson 9	10	<ul style="list-style-type: none"> ① Introduction to Lesson 9 ② Part 1 ③ Part 2 ④ Part 3 ⑤ Part 4 ⑥ Comprehension 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真, 音声を効果的に活用する。 ・学習の形態(個人, ペア, 全体)を工夫する。 ・サブールとはどのような人々か, また彼らが住むコンゴ共和国の経済状況について読み取らせる。 ・サブールの哲学と, サブールになった若者のストーリーについて読み取らせる。 	学年末考査

			<ul style="list-style-type: none"> ⑦ Grammar and Exercises ⑧ Final Task ⑨ Rapid Reading 	<ul style="list-style-type: none"> ・サブールという運動が誕生した歴史的経緯と、サブールが現代のファッションに与えた影響について読み取らせる。 ・サブールとして生きることの意味について読み取らせ、生徒自身に人生を楽しむ生き方について考えさせる。 ・Lesson 全体および各 Part の要点を押さえられているかを確認する。 ・例を実践して生徒がスムーズに活動できるようにする。 ・グループで話し合った内容についてメモを取らせる。 ・グループワークの評価規準を明確にする。 	査
2 - 3	Lesson 10	12	<ul style="list-style-type: none"> ① Introduction to Lesson 10 ② Part 1 ③ Part 2 ④ Part 3 ⑤ Part 4 ⑥ Comprehension ⑦ Grammar and Exercises ⑧ Final Task ⑨ Rapid Reading 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真、音声を効果的に活用する。 ・学習の形態(個人, ペア, 全体)を工夫する。 ・グーグルとはどのようなサービスを提供する企業であるか、またラリー・ページがグーグルを設立した経緯の概要と以降の Part に書かれている彼のスピーチの概要を読み取らせる。 ・ラリー・ページが見た夢の内容と、その後の彼の行動について読み取らせる。 ・ラリー・ページがミシガン大学で学んだ、夢を実現するために必要なことと、彼が研究していた交通システムとグーグルの共通点について読み取らせる。 ・グーグル開発までの苦難と技術を運用することについて読み取らせる。 ・ラリー・ページがスピーチを通して伝えたいメッセージを読み取らせ、自身が持つ夢とその実現について考えさせる。 ・例を実践して生徒がスムーズに活動できるようにする。 ・グループで話し合った内容についてメモを取らせる。 ・グループワークの評価規準を明確にする。 	
3	Reading Skill 7 - 9	※	p.126, p.148, p.164	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事や広告を読む際には、全体を網羅的に読むのではなく、必要な情報を素早く読み取れることを意識させる。 ・「逆接」「対比」のディスコースマーカーの働きを理解し、意識して読むことを理解させる。 ・タイトル、写真、挿絵、ディスコースマーカーなどを手がかりに、内容を推測したり、話の展開を予測したりしながら読み進めることを理解させる。 	